



新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 5000 シリーズ NX-OS コマンドリファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_command_reference_list.html

この Cisco NX-OS リリースに関するその他の情報を確認するには、次のシスコ Web サイトから入手可能な『Cisco Nexus 5000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_release_notes_list.html

Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) 以降では、システム メッセージ ロギングの情報は、付録 A「システム メッセージ ロギング ファシリティ」に記載されています。この情報は第 9 章「システム管理コマンド」からこの付録に移動しました。

表 1 に、Cisco Nexus 5000 シリーズ NX-OS コマンドリファレンスの新機能および変更された機能と、それぞれが説明されているページを示します。

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報

機能	説明	変更されたリリース	参照先
Release 5.0(3)N2(1)			
Flex Link	この機能が導入されました。 1 個のインターフェイスが他方のバックアップとして動作するように設定された、2 個のレイヤ 2 インターフェイスである Flex Link。	5.0(3)N2(1)	feature flexlink switchport backup interface show interface switchport backup show running-config backup show running-config flexlink show startup-config backup show startup-config flexlink show tech-support

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
Fibre Channel over Ethernet (FCoE) の N ポート バーチャライザ (NPV)	この機能が導入されました。	5.0(3)N2(1)	feature fcoe-npv bind mac-address disable-fka fcoe veloopback switchport (仮想ファイバ チャネル インターフェイス) show fcoe-npv issu-impact show running-config fcoe_mgr show startup-config fcoe_mgr show tech-support fcoe
設定可能なハッシュ多項式	この機能は、Cisco Nexus 5548 スイッチと Cisco Nexus 5596 スイッチで導入されました。	5.0(3)N2(1)	port-channel load-balance ethernet
Release 5.0(3)N1(1)			
SPAN 拡張	レート制限付きスイッチド ポート アナライザ (SPAN) は、Cisco Nexus 5010 シリーズおよび Cisco Nexus 5020 シリーズ スイッチでサポートされます。 switchport monitor rate-limit コマンドが追加されました。	5.0(3)N1(1)	switchport monitor rate-limit
LLDP	リンク層検出プロトコル (LLDP) は、Cisco NX-OS スイッチでデフォルトでイネーブルになります。	5.0(3)N1(1)	feature lldp
システム リソース	show system resources コマンドが追加されました。	5.0(3)N1(1)	show system resources
IP アクセス グループ	ルータの ACL としてインターフェイスに IPv4 アクセス コントロール リスト (ACL) を適用する ip access-group コマンドが追加されました。	5.0(3)N1(1)	ip access-group

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
レイヤ 3 インターフェイス	<p>この機能が導入されました。</p> <p>次のレイヤ 3 インターフェイス コマンドが導入されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • encapsulation dot1q • interface ethernet (レイヤ 3) • interface loopback • interface vlan • no switchport <p>次のコマンドは、レイヤ 3 インターフェイスおよびサブ インターフェイスのサポートを含むように更新されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • bandwidth (インターフェイス) • delay (インターフェイス) • description (インターフェイス) • interface port-channel • shutdown • show interface brief • show interface ethernet • show interface port-channel • untagged cos 	5.0(3)N1(1)	encapsulation dot1Q interface ethernet (レイヤ 3) interface loopback interface vlan no switchport bandwidth (インターフェイス) delay (インターフェイス) description (インターフェイス) interface port-channel shutdown show interface brief show interface ethernet show interface port-channel untagged cos
IPSG	<p>この機能が導入されました。</p> <p>レイヤ 2 イーサネット インターフェイスの次の IP ソース ガード コマンドが導入されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ip verify source dhcp-snooping-vlan • show ip verify source 	5.0(3)N1(1)	ip verify source dhcp-snooping-vlan show ip verify source

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
マルチキャストルーティングのサポート	<p>この機能が導入されました。</p> <p>次のレイヤ 3 マルチキャストルーティング機能が導入されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • インターネットグループ管理プロトコル (IGMP) • Internet Group Management Protocol (IGMP; インターネットグループ管理プロトコル) スヌーピング • Protocol Independent Multicast (PIM) • Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) <p>次の 2 つの章がこのリリースのマニュアルに追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第 5 章「マルチキャストルーティングコマンド」 • 第 6 章「マルチキャストルーティング show コマンド」 	5.0(3)N1(1)	第 5 章「マルチキャストルーティングコマンド」 第 6 章「マルチキャストルーティング show コマンド」

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
ユニキャスト ルーティングのサポート	<p>この機能が導入されました。</p> <p>次のレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • インターネット プロトコル バージョン 4 (IPv4) • Open Shortest Path First version 2 (OSPFv2) • Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) • Border Gateway Protocol (BGP; ボーダー ゲートウェイ プロトコル) • ルーティング情報プロトコル (RIP) • ユニキャスト ルーティング情報ベース (RIB) および転送情報ベース (FIB) • Hot Standby Router Protocol (HSRP; ホット スタンバイ ルータ プロトコル) • Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP; 仮想ルータ冗長プロトコル) • スタティック ルーティング • レイヤ 3 仮想化 • Route Policy Manager • オブジェクト トラッキング <p>次の 2 つの章がこのリリースのマニュアルに追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第 12 章「ユニキャスト ルーティング コマンド」 • 第 13 章「ユニキャスト ルーティング show コマンド」 	5.0(3)N1(1)	<p>第 12 章「ユニキャスト ルーティング コマンド」</p> <p>第 13 章「ユニキャスト ルーティング show コマンド」</p>
マルチキャスト キューの CoS	<p>出力キューにサービス クラス (CoS) 値をマッピングする wrr-queue cos-map コマンドとマッピングを表示する show wrr-queue cos-map コマンドが追加されました。</p>	5.0(3)N1(1)	<p>wrr-queue cos-map</p> <p>show wrr-queue cos-map</p>

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
Dynamic ARP Inspection (DAI; ダイナミック ARP インスペクション)	この機能が導入されました。 Cisco NX-OS スイッチ上でダイナミック アドレス解決プロトコル (ARP) インスペクション (DAI) を設定するために、次のコマンドが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> ip arp inspection log-buffer ip arp inspection validate ip arp inspection vlan 	5.0(3)N1(1)	clear ip arp inspection log clear ip arp inspection statistics vlan ip arp inspection log-buffer ip arp inspection validate ip arp inspection vlan show ip arp inspection show ip arp inspection interfaces show ip arp inspection log show ip arp inspection statistics
ドメイン ネーム システム (DNS)	この機能が導入されました。 次の DNS コマンドが導入されました。 <ul style="list-style-type: none"> ip domain-list ip domain-lookup ip domain-name ip host ip name-server show hosts 	5.0(3)N1(1)	ip domain-list ip domain-lookup ip domain-name ip host ip name-server show hosts
ユニキャスト RPF	インターフェイス上でユニキャスト リバースパス転送 (ユニキャスト RPF) を設定する ip verify unicast source reachable-via コマンドが追加されました。	5.0(3)N1(1)	ip verify unicast source reachable-via
仮想ポート チャンネル (vPC) 拡張	次の vPC コマンドが導入されました。 <ul style="list-style-type: none"> delay restore dual-active exclude interface-vlan peer-gateway vpc bind-vrf 	5.0(3)N1(1)	delay restore dual-active exclude interface-vlan peer-gateway vpc bind-vrf

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)	<p>次の SNMP コマンドが追加されました。</p> <p>(注) これらのコマンドは、以前のリリースのマニュアルから欠落していました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • snmp-server contact • snmp-server context • snmp-server enable traps • snmp-server enable traps link • snmp-server globalEnforcePriv • snmp-server host • snmp-server location • snmp-server mib community-map • snmp-server tcp-session • snmp-server user • snmp trap link-status • show snmp user 	5.0(3)N1(1)	snmp-server contact snmp-server context snmp-server enable traps snmp-server enable traps link snmp-server globalEnforcePriv snmp-server host snmp-server location snmp-server mib community-map snmp-server tcp-session snmp-server user snmp trap link-status show snmp user
Release 5.0(2)N2(1)			
VTP クライアントとサーバデバイスモード、VTP ファイルとパスワード、およびインターフェイスの VTP のサポート	<p>VTP デバイス モードをクライアント、サーバ、またはオフに設定できます。</p> <p>VTP データベース ファイルを設定、または VTP 管理ドメインのパスワードを設定することもできます。インターフェイスの VTP をイネーブルにできます。</p>	5.0(2)N2(1)	clear vtp counters vtp (インターフェイス) vtp file vtp mode vtp password vtp version イーサネット show コマンド
チャンネル グループへのインターフェイスの強制追加	指定したチャンネル グループにインターフェイスを強制的に追加できます。	5.0(2)N2(1)	channel-group (イーサネット) イーサネット show コマンド

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
DHCP スヌーピング	DHCP スヌーピングはスイッチと VLAN に設定できます。	5.0(2)N2(1)	clear ip dhcp snooping binding clear ip dhcp snooping statistics feature dhcp ip dhcp packet strict-validation ip dhcp snooping ip dhcp snooping information option ip dhcp snooping trust ip dhcp snooping verify mac-address ip dhcp snooping vlan ip source binding show ip dhcp snooping show ip dhcp snooping binding show ip dhcp snooping statistics show running-config dhcp show startup-config dhcp
VE ポートのサポート	仮想 E (VE) ポートの FSPF パラメータを設定できます。	5.0(2)N2(1)	fspf cost fspf dead-interval fspf hello-interval fspf passive fspf retransmit-interval interface vfc switchport (仮想ファイバ チャネル インターフェイス)
vPC ピアリンクとグレースフルタイプ 1 整合性検査の自動回復のサポート	vPC ピアリンクを復元する時間を設定したり、vPC ドメインでグレースフルタイプ 1 整合性をイネーブルにできます。	5.0(2)N2(1)	auto-recovery graceful consistency-check import running-config show vpc consistency-parameters
Release 5.0(2)N1(1)			
ブートアップ診断レベル	スイッチに接続されたすべてのファブリック エクステンダの診断レベルを制御できません。	5.0(2)N1(1)	diagnostic bootup level

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
ファブリック エクステンダの事前プロビジョニングのサポート	Cisco Nexus 2000 シリーズ Fabric Extender のシャーシ スロットのモジュールを事前プロビジョニングできます。	5.0(2)N1(1)	provision slot show provision show running-config exclude-provision show startup-config exclude-provision
VTP ドメインの SNMP 通知	VTP ドメインに関する SNMP 通知をイネーブルにできます。	5.0(2)N1(1)	snmp-server enable traps vtp
match-all キーワードのサポート	QoS トラフィックの packets に一致する基準を指定できます。	5.0(2)N1(1)	class-map
class-fcoe クラス マップのサポート	Cisco Nexus 5548 スイッチのポリシー マップに手動で class-fcoe クラスを追加できます。	5.0(2)N1(1)	class-map class-map type network-qos class-map type queuing policy-map (QoS タイプ) policy-map type queuing
QoS 実行システム コンフィギュレーション	QoS の実行システム コンフィギュレーションに関する情報を表示できます。	5.0(2)N1(1)	show running-config ipqos show startup-config ipqos
no-drop クラスバッファ	no-drop クラスの入力バッファ サイズを設定できます。	5.0(2)N1(1)	pause no-drop buffer-size
Cisco Nexus 5548 スイッチの QoS サポート	マルチキャスト パケットでプルーニングする低速ポートをディセーブルにすることも、ユニキャスト トラフィックの仮想出力 キューイング (VOQ) 制限をイネーブルにすることもできます。	5.0(2)N1(1)	hardware multicast disable-slow-port-pruning hardware unicast voq-limit set dscp set precedence
Cisco Nexus 5548 スイッチの同じインターフェイスの qos ポリシーとタグなし cos のサポート	同じインターフェイス上で qos ポリシー マップとタグなし cos を設定できます。	5.0(2)N1(1)	policy-map (QoS タイプ) untagged cos
HTTP サーバのサポート	スイッチで HTTP または Hypertext Transfer Protocol Secure (HTTPS) をイネーブルにできます。	5.0(2)N1(1)	feature http-server
権限レベル	RADIUS および TACACS+ サーバでのコマンド認可に対するロールの累積権限をイネーブルにできます。 ユーザが高い権限レベルに移行できるようにしたり、特定の権限レベルのパスワードを設定することもできます。	5.0(2)N1(1)	enable enable secret feature privilege role name rule show privilege

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
VTY の ACL	仮想端末回線 (VTY) の着信または発信トラフィックを制限するアクセス クラスを設定できます。	5.0(2)N1(1)	access-class ip access-class ipv6 access-class show running-config aclmgr show startup-config aclmgr
チェックポイントおよびロールバック	現在の実行コンフィギュレーションのスナップショットを取得または指定されたチェックポイントに戻して、システムのアクティブ コンフィギュレーションを復元できます。	5.0(2)N1(1)	checkpoint clear checkpoint database rollback running-config show checkpoint show checkpoint summary show checkpoint system show checkpoint user show diff rollback-patch checkpoint show diff rollback-patch file show diff rollback-patch running-config show diff rollback-patch startup-config show rollback log

表 1 Release 5.0 の新機能と変更情報 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
vPC ピア リンクの自動回復	仮想ポート チャンネル (vPC) ピア リンクを復元する時間を設定できます。	5.0(2)N1(1)	reload restore
vPC ドメインの設定の同期化、ポート プロファイル、スイッチ プロファイルのサポート	<p>スイッチとピア スイッチ間の設定を同期する設定同期化をイネーブルにできます。</p> <p>ローカルおよびピア スイッチのスイッチ プロファイルを設定し、スイッチのインターフェイス範囲に適用される反復インターフェイス コマンドのバッチを含むポート プロファイルを設定することもできます。</p>	5.0(2)N1(1)	abort (スイッチ プロファイル) buffer-delete buffer-move command (ポート プロファイル) command (スイッチ プロファイル) commit (スイッチ プロファイル) config sync description (ポート プロファイル) import interface import running-config inherit port-profile port-profile state enabled switch-profile sync-peers destination verify show port-profile show port-profile expand-interface show running-config expand-port-profile show switch-profile

